

☆まらまら☆



発行 小松こども医療福祉センター 小松療育園



講演

かくだのぶあき
角田信朗氏

格闘家・角田信朗氏がボラン
ティアで来てくださいいまし
た。角田さんの言葉巧みでユ
ーモアたっぷりのお話で会場
は笑い声が絶えませんでした。
いじめられた少年時代や、
サッカーの国際試合で国歌を
斉唱したエピソードにも触
れ、その美声を聞かせていた
だいた時には、会場全体を緊
張と静寂が波紋のように広が
りました。

また、講演の後には利用者
一人ひとりに、熱心にサイン
や写真撮影に応じてくださ
いました。7月29日は思い出深
い一日になりました。



コーラスコンサート

6/12

サロン・ド・ハイネの皆さんがコーラスコンサートを披露してくださいました。

ピアノの伴奏に合わせて「幸せなら手をたたこう」「負けないで」などを軽やかに披露、ハンドベル演奏を交えた「ドレミの歌」では利用者の皆さんも手拍子をして一緒に歌いました。メンバーの皆さんは南加賀地区のピアノ講師の方々と作る合唱グループで毎年訪れて下さっています。



夕涼み夏祭り

8/25



厳しい残暑が続く中、今年も夕涼み夏祭りが開催されました。

小松工業高校による大迫力のマーチングドリルが会場を大いに盛り上げて下さり、焼きそば、冷やしうどん等の模擬店も盛況でした。

瀬領保育園による輪踊りでは、かわいらしい「よさこいソーラン」や親子盆踊りで、会場は和やかな雰囲気になりました。

皆さんが楽しみにしている花火大会も10回目を迎え、大輪の花が夜空を染めて祭りを締めくくりました。



防災非常食作り

9/7

毎年9月には防災の日になみ、非常食体験を催しています。メニューは備蓄しているレトルトの「おじや」、缶入りのパンやビーフシチューでした。停電を想定してカセットコンロを使い利用者と職員が協力しあって調理しました。

「パンは意外にふわふわで美味しいね」
「シチューは味が濃いかな」

などと話しながら昼食で味わいました。当園では災害に備え、利用者五十名が三日間過ごせる量の非常食と水を備蓄して万一に備えています。



非常口



松陽保育園との交流会

8/29

小松市大領中町・松陽保育園の年長児「にじ組」の皆さんが来園され利用者との車椅子ダンスやゲームを楽しみました。

また、かわいらしい歌の披露もあり一緒に口ずさんだり手拍子をしてとても有意義な時間を過ごすことができました。

今後もこういった交流を通じて地域の方との繋がりを大切にしていきたいと思えます。



航空祭をお先に見学!

9/22

航空自衛隊小松基地からのご招待で航空祭予行演習見学にご家族も一緒に行ってきました。

気持ちよい秋晴れの下、ブルーインパルスのアクロバティックな飛行や大空に描かれるハート、星の模様などに、みなさん歓声を上げて楽しんでおられました。また、防弾チョッキやヘルメットを試着しての記念撮影では隊員になりきって、カッコよくなりました。



児童発達支援・生活介護



「みつばち」と「てんとむし」



よろしくね



6月から新しい仲間も増えてますますにぎやかです。

通園事業の利用制度が新しくなりました。月曜から金曜まで平均5名の皆さんが通園利用しています。

利用をご希望の方はお気軽にご相談ください。

地域支援担当・遠藤まで

